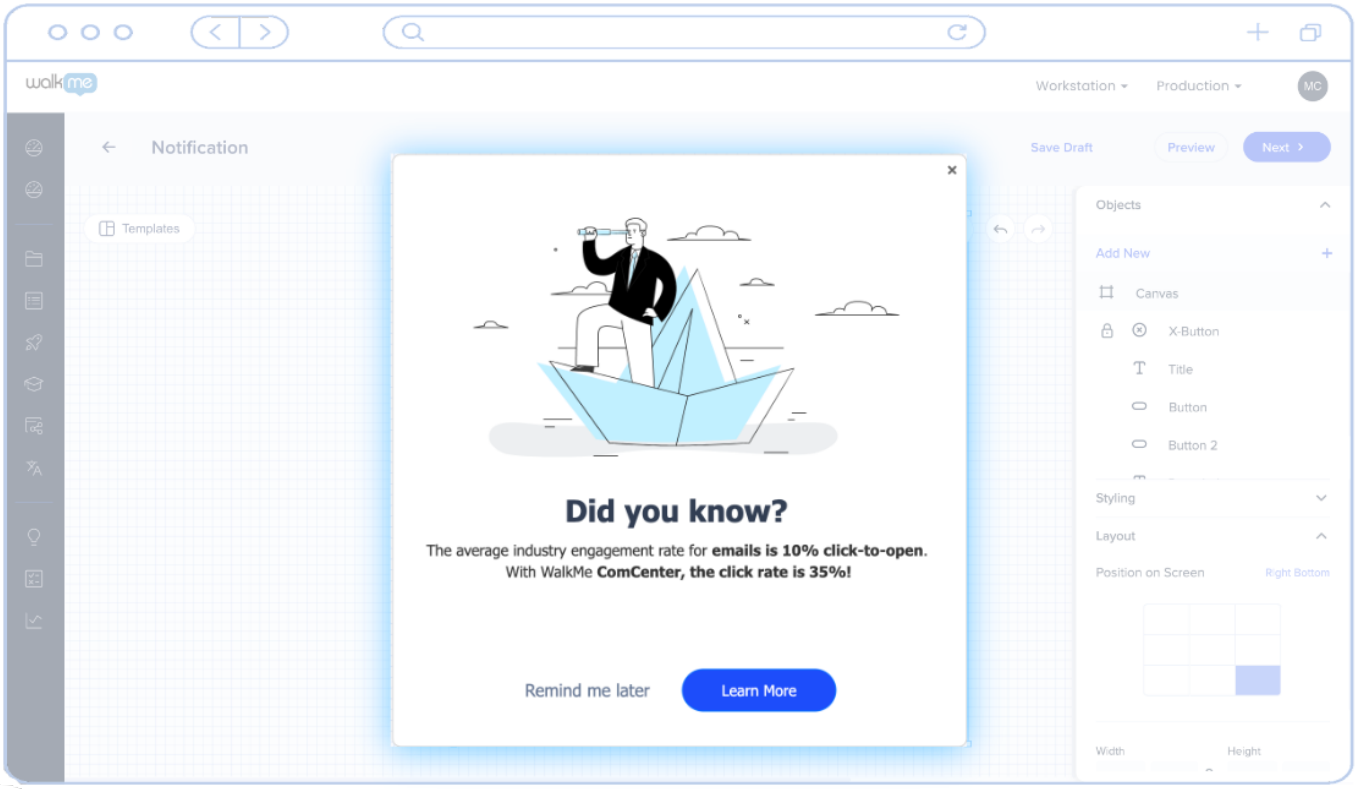
WalkMeコミュニケーションセンター

概要

WalkMeコミュニケーションセンタ（ComCenter）では、ワークステーションから従業員に直接通知を送信することができます。

通知は次のとおりです：

- 会社、人事、IT、ソーシャルアナウンスメントなど
- すべての従業員またはセグメント化されたグループへの配信
- すぐにまたは後で送信
- 閲覧数、クリック数、エンゲージメントなどの分析結果を得るためのモニタリング



ユースケース

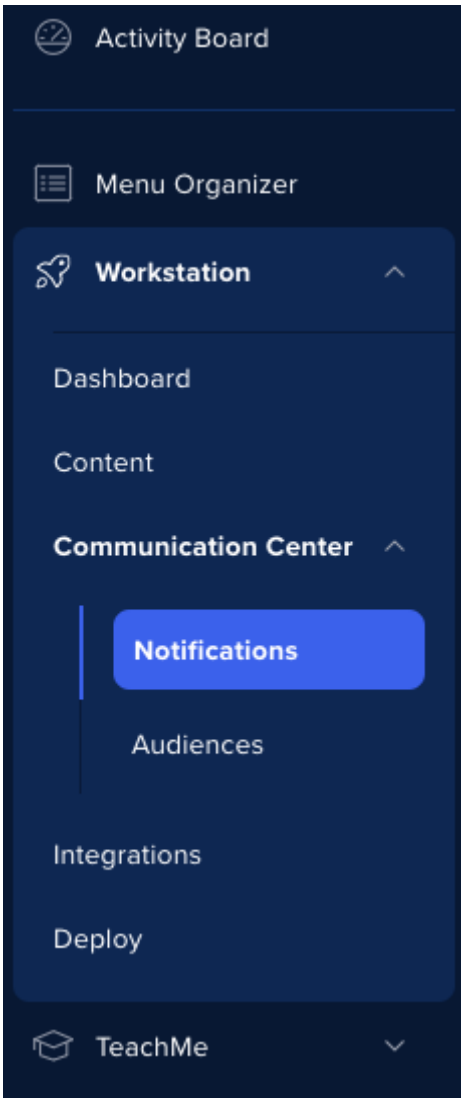
- 組織内のアップデートの共有 – 製品、人事、会社業績、その他の重要な告知
- 緊急の告知または行動の呼び掛けの共有（例：Zoomミーティングが満席のため、代わりにこのリンクに参加してください）
- 予定されたシステムダウンタイムなどITに関する告知の共有

- 特定の部門へのアップデートなど、セグメント化された告知の共有
- WalkMeに精通していない人にも告知の送信を可能にする

アクセス方法

ワークステーションアカウントへのアクセスが認められているユーザーは、以下の2つのオプションでomCenterにアクセスできます。

- **[WalkMeConsole](#)に移動し、ナビゲーションバーからWorkstation>コミュニケーションセンター**



に移動します：

ComCenterのダイレクトリンク

他のすべてのユーザー：console.walkme.com/workstation/comcenter

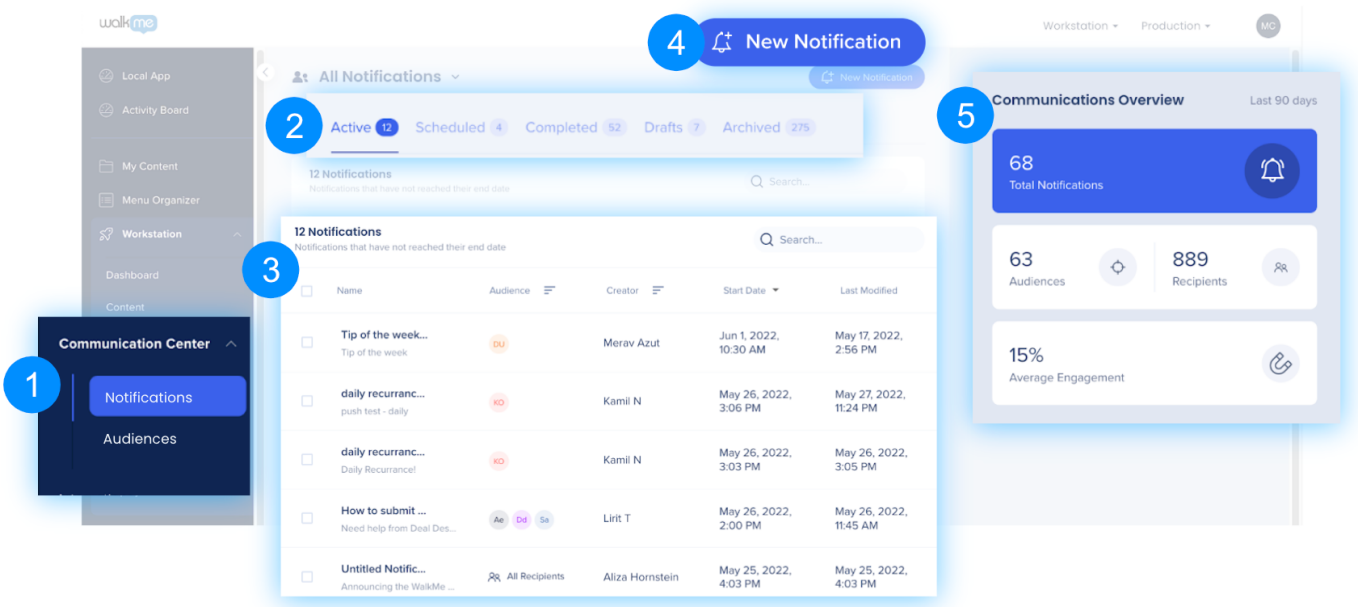
EUユーザー：eu-console.walkme.com/workstation/comcenter

- ワークステーションシステムでアカウントを使用している場合、Editorメニューから

注：コンソールは、Chrome、Firefox、Safari、Edge Chromiumの最新ブラウザをサポートしています。

メインビュー

メインページでは、既存の通知や予定された通知の表示、通知の管理、統計情報の表示を行うことができます。



1. **ダークブルーの左ナビゲーションバー**
   - 通知 – **すべての** 通知と分析を表示します。
   - **オーディエンス** – 受信者**グループをコントロールおよびセグメント化します**

     オーディエンスは有効になっている機能です。 カスタマーサクセスマネージャーまたはWalkMeの担当者にアクセスを要請してください。

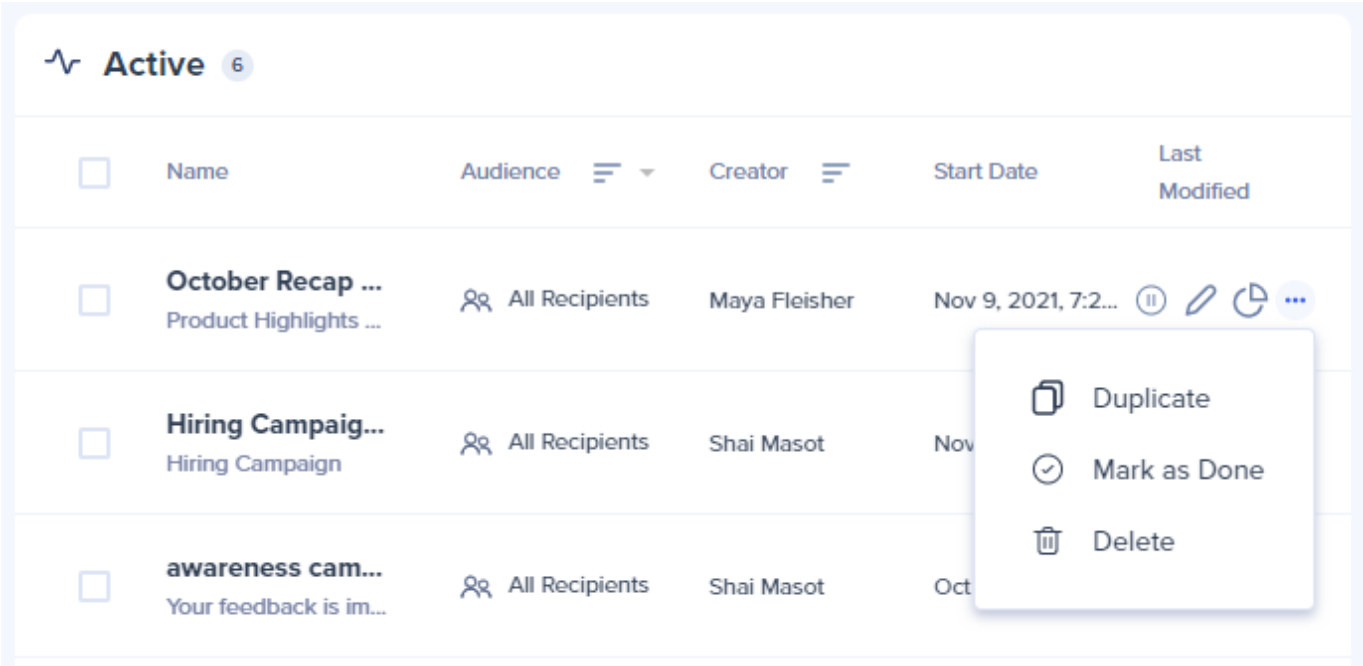
2. **ステータスタブ**
   - **アクティブ** – 従業員に対して現在再生中の通知
   - **予定** – 送信準備が完了し、日時の条件が有効になるのを待機中
   - **完了** – 終了した通知
     注：完了した通知は終了日から3ヶ月間、通知メニューに残ります。
   - **ドラフト –** 開発中または送信/スケジュール待ち

- **ごみ箱** – 削除された通知
  注：ログアウト後も、最後にアクティブだったタブは保存されます。

3. **通知リスト：**通知の表示、編集、または削除
4. **新しい通知：**新しい通知を作成します。
5. **コミュニケーションの概要：すべての通知についての分析を取得するか、通知をクリックして、その通知のパフォーマンスに関する洞察を取得します。**

通知情報

各通知にはいくつかのインジケーターとアクションオプションがあります。



アクティブ

- **一時停止** – 従業員への再生を停止し、一時停止後再開します。
- **編集** – 通知を[稼働]にしたまま変更を行います。
- **アナリティクス** – 右側にある個別の通知アナリティクスを開きます。 線のクリックと同様です。
  これは、将来的にエクスポートやユーザーのディープダイブなど、より多くのオプションに使用される予定です。
- **複製** – 通知のコピーを作成します（[編集]モードで開きます）。
- **完了としてマーク** – [完了]に移動し、通知の再生を停止します。
- **削除** – ゴミ 箱に移動し、通知の再生を停止します。

予定

- スケジュールの通知**を編集、複製、完了としてマーク、削除**することができます。

完了

- 完了した通知の**アナリティクスを複製、削除**、表示することができます。

ドラフト

- **削除**または**編集**することができます（**送信またはスケジュール**できるようになります）。

ゴミ箱

- **復元または永久に削除することができます** 。

通知の作成方法

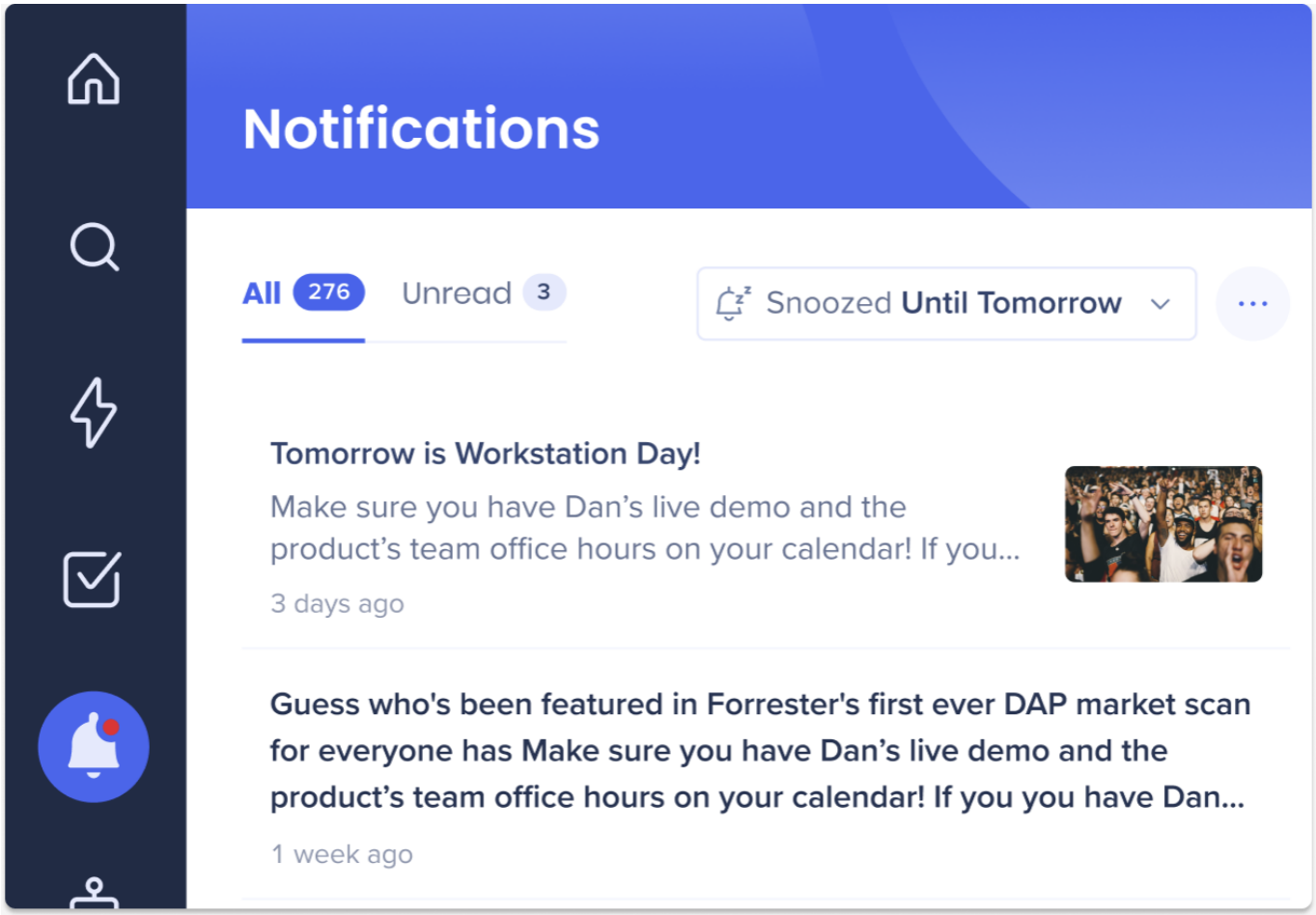
通知の作成方法については、「***通知の作成方法***」の記事を参照してください。

コミュニケーションインサイト

コミュニケーションセンターアナリティクスの詳細については、コミュニケーションセンターアナリティクスの記事をご覧ください

Workstationアプリの通知

通知がコンソールのコミュニケーションセンターから公開されたらWorkstationの通知**アプリに表示されます。 アプリの機能は次のとおりです：**



タブ

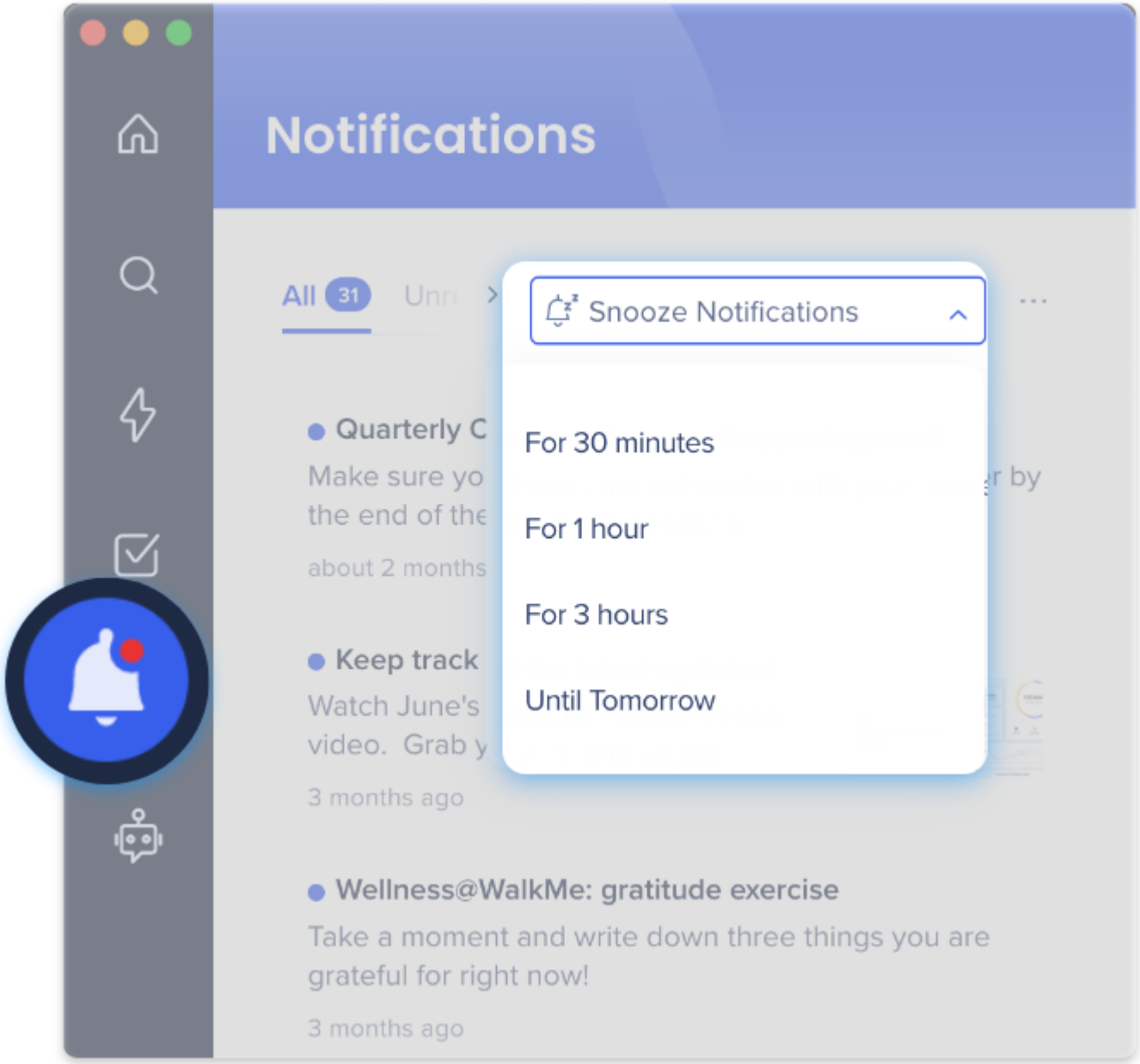
- **すべて：**すべての通知が含まれています。
- **未読：**開いていない通知が含まれています。

注

すべてのタブの通知は、作成時刻（一番上が最新）**でソートされます**

スヌーズ

コミュニケーションセンターのエンドユーザーは、一定期間、通知**をスヌーズするオプションがあります。**



1. **通知ベルアイコン**をクリックします。
2. **スヌーズ通知**のドロップダウンから、目的の期間を選択します：
    - 30分
    - 1時間
    - 3時間
    - 明日まで

注

通知は、90日後に、通知ページ表示から自動的に消えます

制限

- 現在、ワークステーションユーザーのみ利用できます。
- ワークステーションは、Windowsではバージョン6.5.0以上、Macではバージョン1.9.2以上である必要があります。
- WalkMe Editorで既存のセグメントを保持している必要があります。
- ワークステーションアカウントにサブユーザーを割り当てる必要があります。サブユーザーとは通知を送信できるユーザーのことです。
- ロールとパーミッションはまだ利用できません。
- 多言語機能はまだ利用できません。
- WalkMe Insightsと統合されていません。
- WindowsとMac OSでは異なる絵文字が表示されます。
- 2つ以上の通知は同時に表示されません。
    - コミュニケーションセンターを通じて通知を行うと、まず最初の1つが表示され、1分後にそれが閉じると2つめが表示されます。
        - ユーザーがリストで通知をアクティブにクリックしない限り、2つの通知が同時に開くことはありません。
        - その時点で別の通知が開いている場合、自動ポップアップは表示されません。
    - 通知センターを通じて通知を行うと、まず最初の1つが表示され、2つめは1分後に表示されます。
- セグメントまたはオーディエンスの作成には、IDP統合が必要です。